



～従業員の活力を引き出し、企業の成長につなげるために～

セルフ・キャリアドックで 会社を元気にしましょう

セルフ・キャリアドックとは

セルフ・キャリアドックとは、企業がその人材育成ビジョン・方針に基づき、キャリアコンサルティング面談と多様なキャリア研修などを組み合わせて、体系的・定期的に従業員の支援を実施し、従業員の主体的なキャリア形成を促進・支援する総合的な取り組み、また、そのための企業内の「仕組み」のことです。

期待できる効果

セルフ・キャリアドックは、企業・組織の視点に加え、従業員が主体的なキャリア開発を促進・実現することを目的としています。従業員一人ひとりのキャリアビジョンを明確にし、企業の活力・生産性向上と、従業員のキャリア充実・キャリア自律の両立を図ります。

個人を元気にする キャリアビジョン

キャリアビジョンの明確化／仕事の目的意識の向上
計画的な能力開発／仕事を通じた成長
満足度・働きがいの向上



従業員にとって、自らのキャリアを考えることで
仕事に対するモチベーションの向上につながります。

組織を活性化する 人材育成ビジョン・方針

人材の定着促進／モチベーション向上
組織の活性化／生産性向上
キャリア支援施策の充実



企業にとって、人材の定着や従業員の
意識向上を通じた組織活性化につながります。

導入事例

事例 1

導入～導入後までの相談支援

国家資格キャリアコンサルタントによるコンサルティング



国家資格キャリアコンサルタントが、経営者や人事部門担当者と、人材育成ビジョン、課題を整理し、施策を検討の上、セルフ・キャリアドック導入のプランを提案します。

社内キャリアコンサルタントへのスーパービジョン



国家資格キャリアコンサルタントが、貴社の人材育成担当者のスキルアップのためにセミナーや研修会の実施等により支援します。

事例 2

本格導入に向けた試行的導入支援

対象者向けガイダンスセミナーの実施



国家資格キャリアコンサルタントが、キャリアコンサルティング面談対象者にガイダンスセミナーを実施し、キャリアプランニングの必要性などの理解を促し、面談の準備をします。

キャリアコンサルティング面談



国家資格キャリアコンサルタントが、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティング面談を従業員に実施します。面談後に、「セルフ・キャリアドック実施報告会」を行います。

支援の流れ

- 企業内制度としての導入・定着を図るため、貴社の状況を把握の上でご要望に沿った提案をします。
- 人材育成ビジョン・方針を明確にし、面談やキャリア研修のターゲットをどこに置いて実施していくか、今ある制度との兼ね合いなどを検討し体系的・定期的に従業員を支援します。
- 実施結果の振り返りとともに改善策を検討し、人材育成ビジョン・方針のさらなるブラッシュアップへとつなげていきます。

ビジョン・方針
の明確化

実施計画策定
インフラの整備

事前準備

実施

導入企業の声

従業員



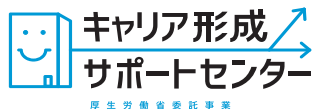
- ✓ 今後、挑戦する領域があることに気づき、仕事への意欲が高まった。
- ✓ キャリアビジョンが明確になり、今の会社で働き続ける意欲が高まった。

経営者



- ✓ 社員が自律的にキャリアを考えることができるよう定期的にも実施したい。
- ✓ 社員の成長やモチベーション向上、組織活性化の推進力として期待している。

お問合せ



東京キャリア形成サポートセンター（旧：ジョブ・カードセンター）

〒100-8228 東京都千代田区大手町 2-6-2 JOB HUB SQUARE（株式会社パソナ 内）

☎ 03-6262-6300（平日 9:00～17:30） ✉ carisapo@pasona.co.jp

詳しくはWEBから <https://carisapo.mhlw.go.jp/>

